Tele time Z

テレタイムZ-X
USBメモリを用いてのデータ移行

Xronos

本マニュアルは故障機より代替機にデータを移行するためのマニュアルです。
操作を間違えることにより大事なデータが欠如する恐れがございますので、
操作には十分お気を付けください。
操作は故障機でバックアップを取って頂いた後、代替機へリストアする手順となります。

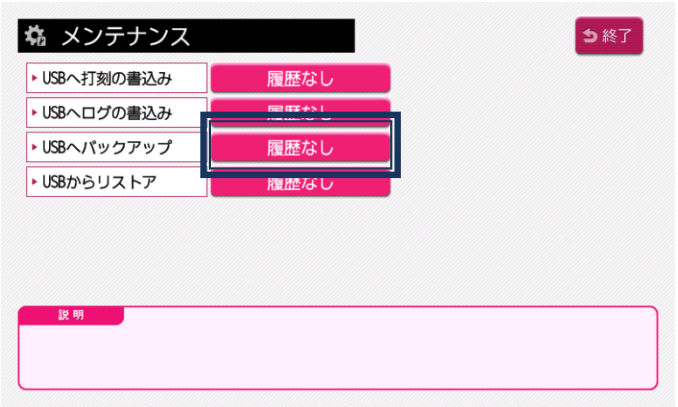
故障機での手順

① テレタイム Z-X(故障機)の時計画面で「メニュー」を選択します。

② 右列のメニューより
「メンテナンス」を選択します。

このとき中身が空の USB メモリーを用意し、本体右側側面へ挿入してください。

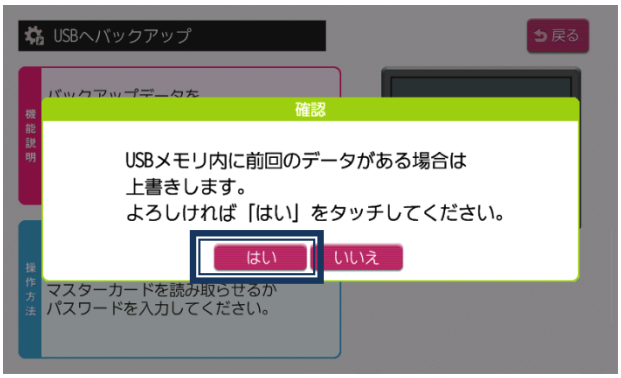
③ 「USB へバックアップ」を選択します。



④　「実行」を選択するとテンキーが表示されますので、本日の日付入力をし、「確定」を選択します。
（例）2016 年 1 月 21 日 ⇒ 20160121

※他のメニューには絶対に触らないでください

⑤　確認画面で「はい」を選択してください。



⑥　「バックアップ中　しばらくお待ちください」のメッセージが表示し
しばらくすると「バックアップ完了 再起動します　しばらくお待ちください」の
メッセージが表示し、自動で再起動します。

※このときは電源を抜かないようにしてください。

⑦　再起動後、時計画面へ移行したらバックアップで使用した USB メモリーを抜いてください。
※バックアップが完了すると USB メモリー内に以下のファイルが生成されます。
ファイル名：「teletimez_backup.tar.gz」

バックアップは以上で終了です。
続いてバックアップデータを代替機に移行する作業が必要となります。

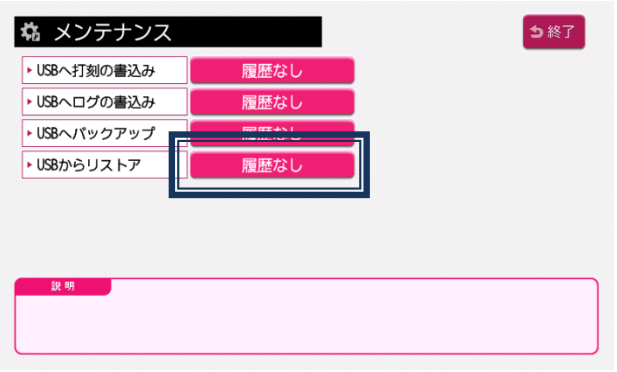
代替機での手順

① テレタイム Z-X(代替機)の時計画面で「メニュー」を選択します。

② 右列のメニューより「メンテナンス」を選択します。

このとき先ほどの手順でバックアップを取った USB メモリーを本体右側側面へ挿入してください。

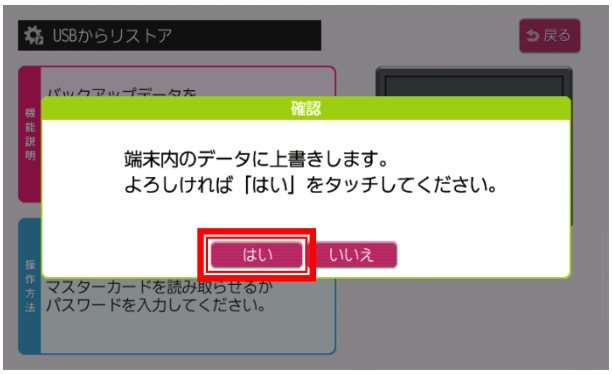
③ 「USB からリストア」を選択します。



④　「実行」を選択するとテンキーが表示されますので、本日の日付入力をし、「確定」を選択します。
（例）2016 年 1 月 21 日 ⇒ 20160121

※他のメニューには絶対に触らないでください

⑤　確認画面で「はい」を選択してください。



⑥　「リストア中　しばらくお待ちください」のメッセージが表示し、
しばらくすると「リストア完了 再起動します　しばらくお待ちください」のメッセージが表示し自動で再起動します。

※このとき電源は抜かないようにしてください。

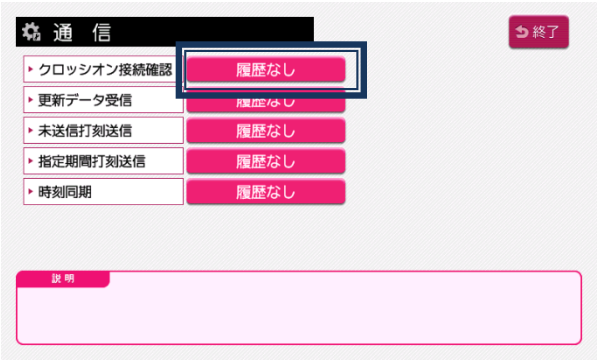
⑦　再起動後、時計画面へ移行したら USB メモリーを抜いてください。

以上で代替機のデータが故障機と同じになります。
故障機が接続されていた通信環境へ代替機を設置して
以下の手順で代替機からクロッシオンへの接続確認をしてください。

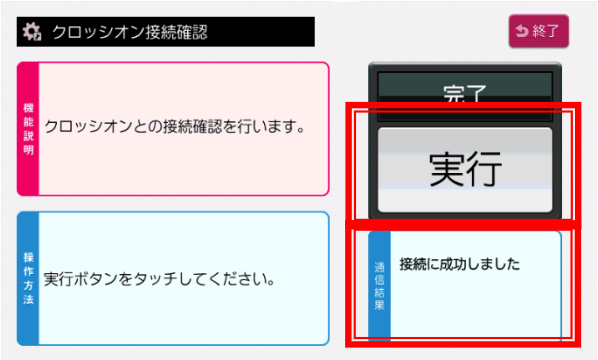
⑧ テレタイム Z-X(代替機)の時計画面で「メニュー」を選択します。

⑨ 右列のメニューより「通信」を選択します。

⑩ 「クロッシオン接続確認」を選択します。



⑪ 「実行」を選択するとクロッシオンとの接続が行われます。
「接続が成功しました」とメッセージが出たことを確認します。



※USB メモリーが認識しなかった場合

一度時計画面まで戻っていただき
再度作業を実施していただきますよう
お願いいたします。